

自治体である取手市の運営は住民福祉が基本です。

これまでの市政の8年は企業経営の論理で行われてきました。

企業経営の論理とは儲けるためのもの。

この勘違いが弱者を切り捨て

新たな弱者を続々と生み出しています。

# 市長文化化



取手市議7期23年  
あなたの一票を!

取手市長選挙候補 無所属

# 高木あきら

保育所も学校も削っちゃったから若い人が取手から出ていっちゃうんだね

この辺じゃ取手が一番人口が減ってるんだってさ

国保税は8年間で6回も引き上げられたものね高齢者も住みにくいよね

ウェルネスプラザって最初は7億円だったのが20億円を超えたんだって

その西口開発関連事業は疑惑だらけでいま裁判中ですって

とりで市民の会  
取手市井野3-19-6 ☎0297-72-8085

■印刷所 朝日印刷株式会社 筑西市中館185-6  
■頒布責任者 神原禮二 取手市白山1-8-5

証紙

とりで市民の会 日本共産党推薦

# とりで市民の会「街づくり」デザイン。

取手市の宝は、市民と地場の産業です。

大型開発に頼らず、内に秘めた力で安定した取手の明日をつくります。

## 基本デザイン

### 取手駅一極集中から、小学校区を中心とした地域づくり。

生徒の減った小学校をフル活用。地域で必要とする機能を集め、子ども、幼児、若者、父母、高齢者、障がい者、地域住民のすべてが、支えあい、協働し、交流し絆を結ぶ、安全・安心・楽しい地域社会をつくります。現在ある小・中学校を存続させます。廃校になった学校の復活も視野に入れます。



### 美しい田園のある街 写真に残したくなる風景



農家と市民を結ぶ地産地消のネットワークづくりを基本に、農業にマーケティングを導入、豊かな農業を目指します。さらに、県内外の茅葺農家を移築・集約して集落をつくり、宿泊・レストラン機能を備えたファームインをつくります。農家は田畠や農機具を貸出し、農業指導をします。作物は利用者が味噌やジャムなどに加工し「とりでブランド」にします。新規就農支援制度をつくります。



クリエーターhaus、NPOオフィス、相談支援センター、生涯学習教室、体育館・グラウンド活用のスポーツクラブ、趣味クラブ、花壇づくり、地域自治事務局、など。

### 中小企業の活性化

まず、中小企業振興基本条例、住宅・店舗リフォーム助成制度、公契約制度など行政の責任で足腰を強くします。その上で技術交流をはかり、オンラインの技術製品を生み出すようマーケティング＆プロデュース機能をもってフォローします。



- 国保税・介護保険料の引き下げ
- 住宅・店舗リフォーム助成制度
- 中小企業振興基本条例の制定
- 子育て支援センター増設

### 若者が子どもを 産み育てたくなる 街づくり

井野団地・戸頭団地の空き室、空き家、空きビルを若者センスに改装。家賃補助制度で割安な家賃で住宅を提供します。取手駅は始発駅、上野へ43分、東京へ50分の通勤のしやすさ、豊富な自然と田園。地域で支えあう魅力を積極的にPRします。高校卒業まで医療費無料化の拡充。給食費無料。通学路整備。甲状腺無料検査。空き家バンク制度の創設。



### 人が集まる。 訪ねてくる商店街

空き店舗に地域の人たちが集うカフェ、歌声喫茶などをつくり、さらに茨城県の物産…笠間焼、結城紬など工芸品の工房、霞ヶ浦、大洗漁港などの水産物の店をはめ込み、取手市を茨城物産のショウルーム化し、地域はもちろん東京からも買い物客を呼び寄せます。

### 自転車文化、サイクルスポーツを発信する街

公営ギャンブルを廃止し、施設・跡地をファミリーで楽しめるサイクルパークに変身。サイクリングロード、モトクロス場を整備。オリジナルサイクルダンスを、よさこいソーランのように全国に発信します。生活道路、自転車道路を整備して、それと結び、自転車文化の誇れる街にします。



### 本格的な音楽ホール・ギャラリーのある街

JR常磐線の沿線には、上野を出ると水戸まで本格的な音楽ホールもギャラリーもありません。茨城県の顔として取手を文化の香りのする街にします。



高木あきらへの  
ご支持を広げて  
ください。

「脱原発をめざす首長会議」に参加。市民を放射能から守ります。  
取手市の「非核兵器平和都市宣言」を実効果あるものにし、市民の平和を守ります。